

## 【ご来場のお客様へのお願い】

本公演では、強い光の点滅や急激な輝度変化を伴う映像が含まれます。

光過敏性発作(てんかん)やその他の光感受性疾患をお持ちの方、体調に不安のある方はご注意ください。

### ■ 携帯電話・電子機器について

公演中は携帯電話・スマートフォン等の電子機器の必ずマナーモードに設定していただきますようお願いいたします。ご協力をお願いいたします。

より良い鑑賞体験のため、公演中はホール内の照明を完全に消灯いたします。

暗い場所が苦手な方や暗所に不安を感じる方は、あらかじめご了承ください。

皆様に快適にご観劇いただけますよう、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**Avec Le Balcon**

A hand with a glowing, textured palm holds a large, glowing orange and yellow orb. The orb is overlaid with a constellation of thin green lines forming a grid. Two bright, multi-pointed stars are visible in the dark background. The overall aesthetic is artistic and celestial.

**A** アゴーク *gog* ウイズ  
*with*  
**C** キュリオシティ *URIOUSITY*

## Le Balconからのメッセージ

On behalf of our entire team, we would like to warmly thank all the participants in this residency at the Tokyo University of the Arts, which marks the first stage of an artistic and educational collaboration between Geidai and Le Balcon. During the workshops held from 16 to 20 December 2025, we had the opportunity to discover not only each participant's artistic talents, but also their individual personalities. We hope that this concert will be a faithful reflection of the moments of work and joy we shared together throughout this week. We would also like to extend special thanks to Kazumi W. Minoguchi, who was the architect of this first phase of the project, and to Yoshiki Takatake, who supported us over several months in bringing it to fruition.

Gaspard Kiejman/Le Balcon

Avec Le Balconプロジェクトにご参加くださったすべての皆様に、Le Balconチーム一同、心より御礼申し上げます。これは、東京藝術大学とル・バルコンによる芸術的かつ教育的協働の第一段階を成すものです。2025年12月16日から20日にかけて行われたワークショップを通じて、私たちは参加者一人ひとりの卓越した芸術的才能のみならず、それぞれの個性や人柄に触れる貴重な機会を得ることができました。本日のコンサートが、この一週間にわたり共に分かち合った創作と喜びのひとときを、忠実に映し出すものとなることを心より願っております。また、本プロジェクトの第一段階を構想・主導された箕口一美氏、ならびに数か月にわたり本企画の実現にご尽力くださった高竹義樹氏に、特別な感謝の意を表します。

ガスパール・キエメン/Le Balcon

Avec Le Balconプロジェクト小発表会によろこそ。

音楽家中心で多ジャンル横断公演を自分たちの手で行ってきたフランスのコレクティブ（アーティスト・グループ）であるLe Balconと日本の舞踏表現の第一人者である松岡大さんと「ともに (avec)」、若き表現者たちと制作者たちが、音楽、映像、身体表現、照明、音響、構成、公演制作それぞれの分野から集い、4日間のワークショップ、1日の舞台仕込みで、今日ご覧いただく「作品」を創作しました。今日の小発表会は、音楽家として取り組みたい「音楽表現」を他ジャンルの表現者や制作者に提示し、協働クリエイション（創作）を行うというプロセスの現段階での完成形です。ここで観衆の方々と共有する時を持つことによって、創作のこれからの行途を確かめ、表現を深めていくことができます。まだまだ荒削りの部分もありますが、新たに生まれた4つのコレクティブの「イマココ」の目撃者となっただけであれば幸いです。3年計画で構想されているAvec Le Balconプロジェクトの、今年が初年度。来年度には、4つのコレクティブの渾身の作品をご覧いただけることでしょう。

東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授

Avec Le Balconプロジェクト発案者

箕口一美

I am delighted to welcome you to the Avec Le Balcon Project First Presentation.

Le Balcon, a French collective (artist group) that has independently produced multi-genre performances centered around musicians, Mr. Dai Matsuoka, a leading figure in Japanese dance expression, and young artists and producers. Gathering from fields including music, video, physical expression, lighting, sound, composition, staging, and performance production, they created the "work" you see today through a four-day workshop and one day of stage setup. Today's small presentation is the current stage of completion in a process where musicians present their musical expressions to creators, performers and curators/managers from other genres for collaborative creation. Sharing this moment with the audience allows us to confirm the future direction of this creation and deepen its expression. While still rough around the edges, we hope you will witness the "here and now" of these four newly born collectives. This marks the inaugural year of the Avec Le Balcon project, conceived as a three-year initiative. Next year, we anticipate presenting the culmination of each collective's dedicated work.

Professor, Graduate School of Global Arts,  
Tokyo University of the Arts  
Conceptor of the Avec Le Balcon Project  
Kazumi Minoguchi

# Program

開演前の音楽 《Mittwoch Gruss》

○P. ブーレーズ：ヴァイオリン独奏のためのアンテム I

P. Boulez: Anthèmes I for solo violin

○L. ベリオ：水のクラヴィーア

L. Berio: Wasserklavier

M. オアナ：3つのカプリースより

〈2. ルイス・ミランへのオマージュ〉

M. Ohana: No. 2 Hommage à Luis Milan from 3 caprices

休憩15分

休憩時の音楽

○M. ラヴェル：マダガスカル島民の歌

M. Ravel: Chansons madécasses

○○. メシアン：世の終わりのための四重奏曲より

O. Messiaen: Quatuor pour la fin du temps

〈2. 世の終わりを告げる天使のためのヴォカリーズ〉

2. Vocalise, pour l'Ange qui annonce la fin du Temps

〈3. 鳥たちの深淵〉

3. Abîme des oiseaux

〈8. イエスの不滅性への賛歌〉

8. Louange à l'Immortalité de Jésus

終演後の音楽 《Mittwoch Abschied》

## 【開演前後と終演後の音楽】

### 【開演前と終演後の音楽——《水曜日の挨拶》と《水曜日の別れ》について——】

カールハインツ・シュトックハウゼンは、《リヒト Licht》連作において、曜日ごとに《Gruss (挨拶)》と《Abschied (別れ)》を作曲しました。私たちは今回、日曜日ではなく水曜日の電子音楽によってお客様をお迎えすることを選びました。《リヒト》の中で水曜日は、協働、結束、そして相互理解を象徴する日であり、その要素は「空気」とされています。

《水曜日の挨拶》は、すべての「ファンタスト（幻想家、夢想家、世界を創造する人々）」に捧げられた作品です。楽譜には、《水曜日の挨拶》の音が空間に拡散されるあいだ、空気によって動く物体を視覚的に示すよう指示が記されています。

(ガスパール・キエメン)

### 【About Mittwoch Gruss and Mittwoch Abschied】

Karlheinz Stockhausen composed a Gruss (“Greeting”) and an Abschied (“Farewell”) for each of the seven days of the week in the Licht cycle. We chose to welcome the audience with the electronic music of Wednesday rather than Sunday because, within the cycle, Wednesday is the day of cooperation, unity, and mutual understanding; its element is air. Mittwoch Gruss is dedicated to all “fantasts” (visionaries, dreamers, world-creators). In the score, Stockhausen asks that, during the diffusion of Mittwoch Gruss, objects animated by air be shown.

(Gaspard Kiejmen)

### 【休憩の音楽】

高竹さん

## P. Boulez group

### Violin

登木絢音 Ayane Noboriki

### Dance / Butoh / Physical Expression

榊原幸毅 Koki Sakakihara

### Yidaki

ジョーダン・ジョン・ビーストン

Jordan John Beeston

### Group Production Management

冨澤麻衣子 Maiko Tomizawa

リン・ウェイ・ユン Lin Wei Yun

ブーレーズのヴァイオリン独奏曲《Anthèmes I》を、本公演では「世界の理」に例える。冒頭では、イダキ (Yidaki)、声、ヴァイオリンによる即興演奏を導入するが、この「自由」は管理された構造上に成り立つ。続く《Anthèmes I》では、「世界の理」に従う存在として人間を捉え、それをテニスプレイヤーの身体に重ねる。人の理に従う幼少期を表すように、音楽に合わせてテニスの動きが振り付けられ、やがて自分のペースで歩み出すが、曲中に散りばめられた「7」のモチーフにより常に7歩ずつしか進めず、音楽に連動した照明、スウィングする際は「7」に照らされる。こうして、人間の意思が「世界の理」の内側で形成されていることを示す。

## M. Ohana group

### Piano

島村颯耶 Soya Shimamura

### Dance / Physical Expression

反町梨里佳 Ririka Sorimachi

### Group Production Management

佐伯萌栄子 Moeko Saeki

調性感の薄い和音の羅列の中にある響きの揺らぎやゆらめきを、大きな白い布の動きや照明演出によって生まれる陰影によって視覚化することを試みました。

「BerioのWasserklavierと共に布が水へと変化してゆき、Ohanaの作品で演奏と一体になる様を表現します」(島村)

「共に布に包まれることによって、ピアノと身体が等価のものとして立ち現れる瞬間をお楽しみください」(反町)

「楽曲の持つ水のゆらめきのような即興的な側面を、身体や照明を通して表現します」(佐伯)

## M. Ravel group

**Piano** 本堂竣哉 Shunya Hondo

**Flute** 中村淳 Jun Nakamura

**Cello** 上村文乃 Ayano Kamimura

### Performance:voice

久保田絵美 Emi Kubota

岡崎 陽香 Haruka Okazaki

### Video Art

林蓮実 Remi Hayashi

窪田望 Nozomu Kubota

### Group Production Management

吉岡朋子 Tomoko Yoshioka

ラヴェル『マダガスカル島民の歌』

三曲からなる、歌、フルート、チェロ、ピアノという不思議な編成の曲。ひとつづきのストーリーはないが、詩はエヴァリスト・ド・パルニーによる。第1曲は、「ああ、可愛いナアンドーヴ！」と呼ぶ男性の目線であり、非常に直接的な言葉によって性交が描写される。第2曲は先住民の目線が白人による植民地支配の暴力を告発する、「アウアー！アウアー！白人に気をつけろ！」…… 第3曲は女性にあれこれ指示を出し、自分はくつろいで快い午後を過ごす男性の目線だ。エロチシズムと支配の暴力（植民地主義とミソジニー）が折り重なって眼前に現れる……

## 0. Messiaen group

**Piano** 大町和海 Kazumi Omachi

**Clarinet** 鈴木優菜 Yuna Suzuki

**Violin** 石塚万菜 Mana Ishizuka  
中野美玲 Mirei Nakano

**Cello** 下島万乃 Mano Shimojima

**Video Art** 鍛冶瑞子 Mizuko Kaji

**Physical expression and performance**

大内美沙季 Misaki Ouchi

**Group Production Management**

三浦星イレナ Hoshi Irena Miura

オリヴィエ・メシアンが第二次世界大戦中の捕虜生活のなかで作曲した「世の終わりのための四重奏曲」を中心に音×映像×身体表現の融合した場を創る試み。全8楽章のうち2.3.8楽章を抜粋する。メシアンがもつ色彩感覚、宗教観、この曲の背景、各楽章に付けられたタイトル……あらゆる要素からインスピレーションを得て各々が解釈したものを組み合わせたものである。

イリスさんを始めとしたLe Balconのメンバーの方々、このようなプロジェクトの場を設けてくださった方々に心より感謝を申し上げます。

## **Lecturer** 講師

アルフォンス・セマン Alphonse Cemin  
(Piano, Conductor/Le Balcon)

イリス・ツァードウ Iris Zerdoud  
(Clarinet, Production Manager/Le Balcon)

ガスパール・キエメン Gaspard Kiejmen  
(Production Administrator/Le Balcon)

ユ・ジュン・ハン You Jung Han  
(Violin/Le Balcon)

松岡大 Dai Matsuoka  
(舞踏家、NPO法人LAND FES主宰)

箕口一美 Kazumi Minoguchi  
(東京藝術大学国際芸術創造研究科教授)

## **Special Adviser** スペシャル アドバイザー

マキシム・パスカル Maxime Pascal  
(Conductor/Le Balcon)

山下直弥 Naoya Yamashita  
(東京芸術劇場)

## **Interpreter** 通訳

アンチー・リー Anqi Li

河田珠希 Tamaki Kawada

ガーダ・ハディル・ベン・フレッジ Ghada Hadil Ben Fredj

酒井雅代 Masayo Sakai

ソフィー・シュタイナー Sophie Steiner

田村香奈 Kana Tamura

畑まりあ Maria Hata

# Staff

スタッフ

プロジェクト統括 - Project Director

高竹義樹 Yoshiki Takatake

---

ステージ技術 - Stage Technician

伊藤明日奈 Asuna Ito

植村真 Makoto Uemura

富山紗瑛 Sae Tomiyama

中野哲 Tetsu Nakano

---

制作 - Production

服部亜里沙 Arisa Hattori

土川瑞記 Mizuki Tsuchikawa

---

受付 - Reception

松本滉之介 Konosuke Matsumoto

---

ドキュメント記録 - Documenter

赤木奏映 Kanae Akagi

---

動画撮影 - Videographer

石塚セバ大樹 Hiroki Seba Ishizuka

前田菜々美 Nanami Maeda

増田義基 Yoshiki Masuda

---

写真撮影 - Photographer

野口洋 Yo Noguchi

---

スタッフ - Staff

和氣光凜 Hikari Wake

知念ありさ Arisa Chinen

---

# Activity Report

Agog with Curiosityの制作プロセスや講義の様子など、詳細な活動報告をAvec Le Balcon 公式HPにて近日中に公開予定。下記URLよりご確認ください。

Further details on Agog with Curiosity, including insights into its creative process and lectures, will be available soon on the official Avec Le Balcon website. Please refer to the URL below.

<https://alb.geidai.ac.jp/>

## Avec Le Balcon